スマイル通信

平成３１年　４月　９日発行　第４０号

満開だった桜も散り始め、見ごろを終えようとする頃となりました。日中はだいぶ温かくなりましたが、寒暖差の激しい日があったりして体調を崩しやすく、まだまだ油断はできません。

いよいよ平成が終わり、新たな元号「令和」を迎えようとしています。新元号の発表と改元というこの貴重な瞬間に立ち会える喜びを、職員と入居者様みんなが嬉しく感じております。

スマイル喫茶

美味しそうなイチゴチョコです♪

チョコプリンもあります！

さくら通りともみじ通りの各階で、スマイル喫茶を開催いたしました。バナナやイチゴといったフルーツを中心に、職員が美味しそうなお菓子を一生懸命作りました。

特別な雰囲気を演出するため、音楽や飾り付けにも工夫を凝らし、賑やかで楽しくお菓子を召し上がって頂きました。

とくにプリンは大変好評で、入居者様からは「おいしかった、また作って下さい」と嬉しいお言葉を頂きました。

雛人形鑑賞

とても綺麗な雛人形でした！

先月の初旬、和室に雛人形を飾って観賞会を行いました。

この日のために、職員が持ち寄った雛人形も飾ってみたこともあり、より一層華やかな雰囲気を演出することができました。

入居者様の中には手を合わせて喜ぶ方もいて「こんなに綺麗なお雛様を見ることができてすごく嬉しい」と言って涙を流しておられました。

ご家族の方も来園され、一緒に記念撮影を行いました。ご家族で仲良く「あの頃は雛人形なんて無かったわよね」「今日観ることができたのだから良いじゃない」と昔を懐かしむような会話が聞かれました。

素敵な時間を提供することができたようで、とても楽しい会となりました。

花見ドライブ

綺麗な桜でした！

４月１日にみんなで別府リハビリセンター辺りまで花見ドライブに行きました。

天候に恵まれ、満開の桜が咲き誇っていて時期的にとても良い日だったかと思います。

とある桜の木の前に行くと、人の背丈すぐそばまで枝が下りてきていました。入居者様それぞれが桜の花を手に取られ「ほら見てみてよ」「とても綺麗ね」と言って、桜の花と同じ満開の笑顔を見せて頂けました。

最後は桜の花を背景に記念撮影。皆さんに春を感じてもらえたようで、来て良かったなと思いました。

さくら祭り

毎年恒例のさくら祭りです。今年は晴天に恵まれ、桜も満開に咲いていて、さくら祭りの名前の通りとなりました。獅子舞に和太鼓に子ども達の演舞と入居者様は笑顔で楽しまれ、獅子舞に頭を噛んでもらった方は「もう一回お願いします」と手を挙げる場面も見られました。

模擬店ではから揚げや焼きそば、プリンやぜんざいといった食べ物が並び「どれにしようか迷うのよね」「私じゃ決められないから貴方が決めてよ」と話ながら買いました。

祭りが終わった後、入居者様から「今日はありがとうございました」と声をかけて頂けて、とても嬉しかったです。

グループホーム職員インタビュー

もみじ通り
計画作成担当　塚﨑　聡夫

塚崎職員はもみじ通りの計画作成担当として常日頃から、より良いケアの提供を試みています。

入居者様には安全第一で安心して生活を送って貰えるよう努めており、周りの職員にも気が付いたことがあればどんどん問題を提議し、安全に特に配慮されています。

入居者様からの信頼も厚く「塚﨑さんが言うなら間違えないわ！」との言葉も耳にします。

普段から冗談を交えながらみなさまと楽しく談笑している姿が印象的で、食事の最中などは細かなところまで目配り、気配りをされています。

また、介護経験の年数も十何年とやってこられ、様々な施設にも勤めてきた知識もあって、とても頼りになります。

インタビューを行った私、平野も塚﨑職員の後輩であり、長年培った経験をもとに的確な指導とアドバイスをしていただき日々成長できていると感じます。

後輩職員の育成を行い、そういった点からもケアの質を高めるという考えもあるようです。

塚崎職員と共にグループホーム偕楽園を盛り立てて行きたいと思います。

もみじ通り
管理者　藤田　淑衣

ご挨拶が遅れましたが、安森改め藤田と申します。1月に遅れ馳せながらお嫁に行き、姓が変わりましたことをこの場でご報告させていただきます。

インタビュー企画ですが、新聞作成にがんばってくれている職員さんのお仕事軽減のため、自分で記事を作らせていただきました。

グループホーム偕楽園は、平成24年の開設から7年となります。優しくあたたかい利用者様やご家族に恵まれ、また、お母さんや兄弟のように寛大な職員に支えられて、管理者としてがんばって来ることができました。

休みの日も偕楽園のことばかり考えていて夫にツッコまれますが、花や野鳥の写真を撮影したりカラオケに行って余暇を楽しみつつ、お仕事もより一層がんばって参りたいと思います。

運営推進会議

3月23日（土）に、今年度第6回目の運営推進会議が行われ、施設の現状等について報告をさせて頂きました。

今回の会議でもご意見が集中したのが、施設内で発生した事故についてでした。

ご家族から事故防止に関するご意見を頂き、今以上に利用者様、ご家族に安心して頂けるよう、一層の努力をしていこうと、改めて心に誓いました。

また今回の会議では、2月27日に受審しました「外部評価」についてもご報告させて頂きました。

外部評価を受けるに当たり、ご家族の皆様には事前にアンケート調査にご協力いただきました。

新年度も我々職員一同、より良いサービスを提供できるよう、努力してまいりますので、今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

次回は、5月25日(土)に開催予定です。

行事食について

3月3日の昼食時にちらし寿司とお魚、根菜の煮つけ、デザートをご提供させていただきました。前日に1階ホールで雛人形鑑賞会を行い、桃の節句の当日は、昼食を召し上がった後で「うれしいひな祭り」を歌ったり、入居者様の少女時代のお話や、娘様とどんなひな祭りを過ごしたのかなどを聴かせていただきました。

さくら祭りでは、模擬店でお出ししたメニューを吟味していただき、お好きなものを選んで召し上がっていただきました。祭りならではの焼きそばや助六、その時々の季節を感じるスイーツを満喫していただけた様子です。

5・6月の行事食の予定

5月は端午の節句の5日にご提供いたします。

6月はバイキング形式の昼食レクリエーションを計画中です。

リクエストやご意見がありましたら職員までお寄せください。

外部評価（藤田）

平成30年度は、2月27日に大分福祉サービス評価機構による外部評価を受審いたしました。午前午後にわたり、管理者から現状をご報告し、昼食も利用者様に提供しているものと同じ物を召し上がっていただきました。

結果としては、記録を提示し、入居者の言葉を的確に残し、その方に沿った対応ができているという点と、本年度から運営推進会議を特別養護老人ホームと合同で開催していることで、それぞれの入居者様やご家族がサービス内容や利用者様の生活について知ることができると評価されました。改善点は、市役所との連携を深めることと、入居者様やご家族がより意見・要望を職員に伝えやすい信頼関係と環境づくりに努めていくことです。

市役所や評価機構への報告が完了しましたら、皆様にもご覧いただけるよう、各ユニットで掲示させていただきます。

研修報告（藤田）

2月27日の18時半から、グループホーム大観苑のホールにて、第3回グループホーム連絡協議会職員研修会を受講してきました。別府市畑病院の久冨　良一様を講師に迎え、「認知症の人の力を活かすケア」について講義とグループワークを行いました。グループワークの後で、講義の中の〝本人の能力を探る〟〝見出した能力をどこで活かすか考える〟〝無理強いではなく、自発的に活動できるようサポートする〟のキーワードに沿って、他事業所の職員と限られた時間の中で話し合うことができたと実感しました。グループホームで働く職員が対象となる研修会ですが、地域ぐるみでサポートする社会を目指すために、より多くの方に知っていただければと思います。来年度も研修報告を続けていきたいと思います。

グループホーム連絡協議会

3月下旬に役員会を開催し、来年度からの活動予定や、役員の役割分担について話し合いました。来年度も、毎月第3土曜日に野口ふれあい交流センターにて開催しているオレンジカフェを行います。外出の機会が少ない地域の方や、グループホームに入居されている方が安心し気軽にお茶を飲んで会話や交流を楽しめる場所として続いていくことを願っています。

昨年度から別府市社会福祉協議会と合同で開催しています市民講座を、本年度も9月に開催予定です。昨年度は公会堂をお借りして実施しましたが、本年はビーコンプラザを開催場所に予定しております。

平成29年度は、「グループホームだより」を発行し、市役所や地域包括支援センター、別府市内の居宅介護支援事業所、医療機関などでご活用いただくことができたようです。平成30年度は、平成29年度と平成30年度の活動内容や、グループホームとはどんな場所で、入居者様がどのように生活をされているのかをご紹介できるような広報誌作りを予定しています。5月半ばに発行予定です。

行事予定

4月上旬　花見ドライブ
4月中旬以降　外食やおやつレク
毎月第3土曜日　オレンジカフェ
毎月下旬水曜日　理美容サービス

＊入居者様のお誕生日のお祝いは、可能な限り当日の午後を予定しています。

職員の異動につきまして

【異動】

・平野　祐一
（グループホーム介護職員から特養介護職員へ）

・阿南　史紀
（特養生活相談員からグループホーム介護職員へ）

【入職】

・工藤　美津子
（介護職員）

掲示板

◎さくら祭りのバザーへのご協力や、ご参加をいただき、ありがとうございました。

◎外部評価の同意書や、利用者・家族アンケートへのご協力をいただき、ありがとうございました。

◎3月31日を持ちまして、面会時のマスク着用やアルコール消毒は解除となりますが、花粉症などでくしゃみや咳がある方は、引き続き玄関や各ユニットにあるマスクをご着用ください。

◎3月半ばから来所いただいたご家族の皆様にお声をかけていますが、オムツ類の同意書にご記入いただいております。職員から説明をさせていただきますので、ご協力の程よろしくお願いいたします。

社会福祉法人　亀鶴会　偕楽園

特別養護老人ホーム偕楽園 TEL:22-2515 FAX:22-2516	老人短期入所施設偕楽園 TEL:22-2515 FAX:22-2516	居宅介護支援事業所偕楽園 TEL:85-8561 FAX:22-5554
グループホーム偕楽園 TEL:22-5553 FAX:22-5554	ヘルパーステーション偕楽園 TEL:75-8816 FAX:22-5554	

ですが下記までご連絡下さい。
〒874-0904　別府市南荘園町 25 組
☎:22-5553　FAX:22-5554　担当:粟田　塚﨑まで